

### 共済契約者(元請) 業務メニュー

元請会社として報告書を作成する場合に使用します。  
工事情報を作成し、配布します。

### 共済契約者(下請あり) 業務メニュー

自社の就労報告を作成するとともに、他社からの報告を受け取り、上位会社に報告する場合に使用します。

### 共済契約者(下請なし) 業務メニュー

就労報告を作成し、上位会社に報告する場合に使用します。

### 設定の確認・変更

会社情報と被共済者情報を登録します。  
また、代理入力をするための報告会社変更や、  
その他の設定変更を行う場合に使用します。

### 最近の操作

2018/11/09 10:38:15 アプリケーションを起動しました。  
2018/11/08 17:47:10 就労報告ファイルを作成しました。[武道館ドーム新設工事]  
2018/11/08 17:47:05 就労報告ファイルを作成しました。[名古屋道路車線拡張工事]  
2018/11/08 17:46:59 就労報告ファイルを作成しました。[名富高速道路新設工事]  
2018/11/08 17:46:43 就労報告ファイルを作成しました。[横浜東公園新設工事]  
2018/11/08 17:46:34 アプリケーションを起動しました。  
2018/11/08 17:44:31 就労実績(工事別)を保存しました。[1件：横浜東公園新設工事]  
2018/11/08 17:42:38 就労実績(工事別)を保存しました。[1件：名富高速道路新設工事]  
2018/11/08 17:42:23 就労実績(工事別)を保存しました。[1件：名古屋道路車線拡張工事]  
2018/11/08 17:42:03 工事に関わる被共済者を保存しました。[1人：横浜東公園新設工事]  
2018/11/08 17:41:56 工事に関わる被共済者を保存しました。[1人：名富高速道路新設工事]

# 就労実績報告書作成ツール Version 2002 操作マニュアル 追補版

Ver.20200221

# 目次

本書の目次です。

データ移行とは	・・・	2
運用開始までの手順概要	・・・	3
初回起動時画面フロー	・・・	4
会社登録後／データ移行処理終了後の画面フロー	・・・	5
初めて使う場合、以前のデータを使用しない場合の手順	・・・	6
以前のデータを使用する場合の手順①	・・・	7
以前のデータを使用する場合の手順②	・・・	8
新しい就労実績報告書作成ツールの確認方法	・・・	9

# データ移行とは

- データ移行をする理由

2019年7月に配布を開始した「就労実績報告書作成ツール Ver.1.0」は、使用期限が2月29日までとなっています。このため、2月29日を過ぎますと、作成ツールは使用できなくなります。

使用期限を延長した新しい「就労実績報告書作成ツール Ver.2002」で運用するため、データ移行を実施する必要があります。

- 使用期限がある理由

今後、就労実績報告書作成ツールは定期的なバージョンアップを実施する予定です。

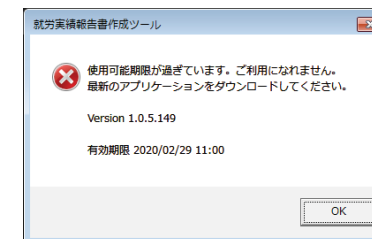
バージョンアップを実施すると、新しい機能が増えます。このとき、一部の企業がバージョンアップをしないまま運用すると、元請下請間のデータ交換が不可能になることがあります。

使用期限があるのは、バージョンアップを促すことで、データ交換が不可能になるような状況を回避するためです。

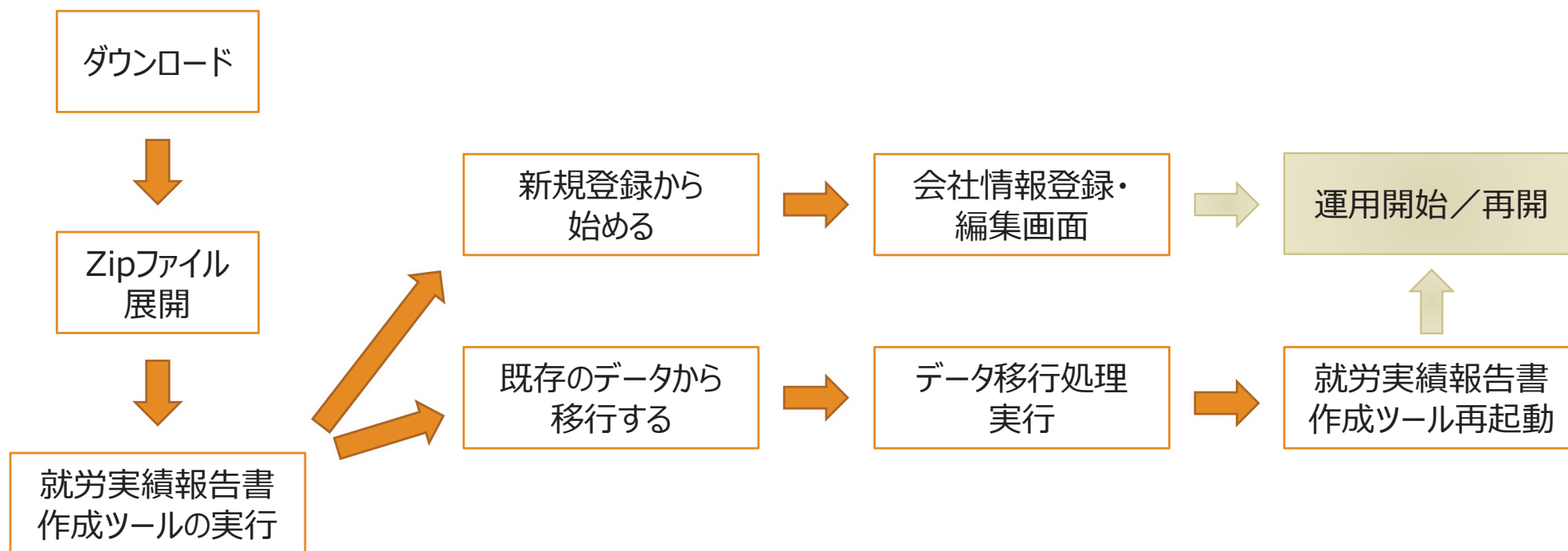
- 使用期限が過ぎている場合

就労実績報告書作成ツールを起動すると、右のようなメッセージが表示されます。

このメッセージが表示された場合、就労実績報告書作成ツールを使用することはできません。最新のアプリケーションをダウンロードし、データ移行を行ってからご使用ください。



# 運用開始までの手順概要



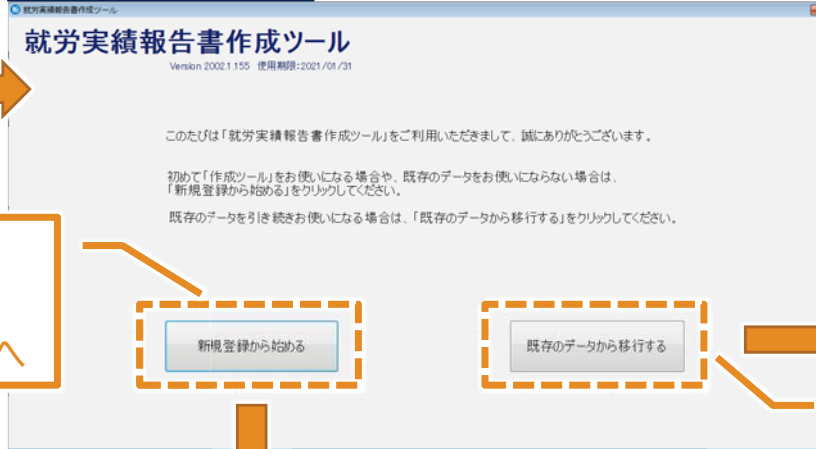
「ダウンロード」「Zipファイル展開」「就労実績報告書作成ツールの実行」の具体的な操作手順については、『就労実績報告書作成ツール 操作マニュアル Ver.20190305』6ページと7ページをご覧ください。

# 初回起動時 画面フロー

## 起動中画面



## 初回起動画面

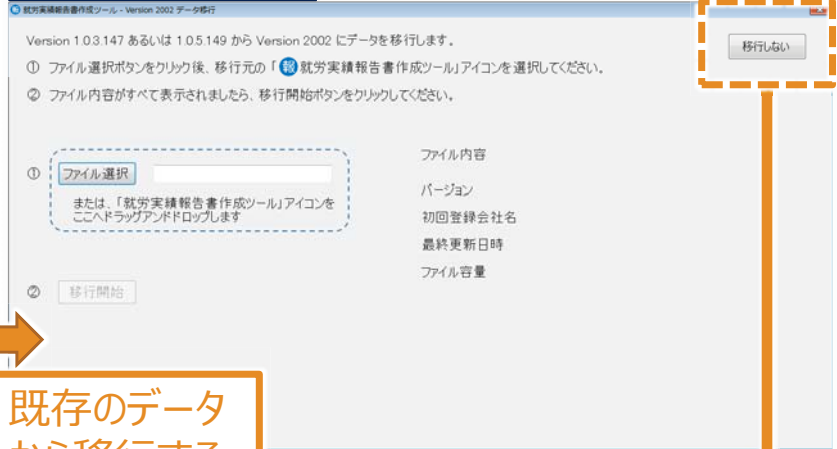


新規登録  
から始める  
⇒ 6ページへ

新規登録から始める

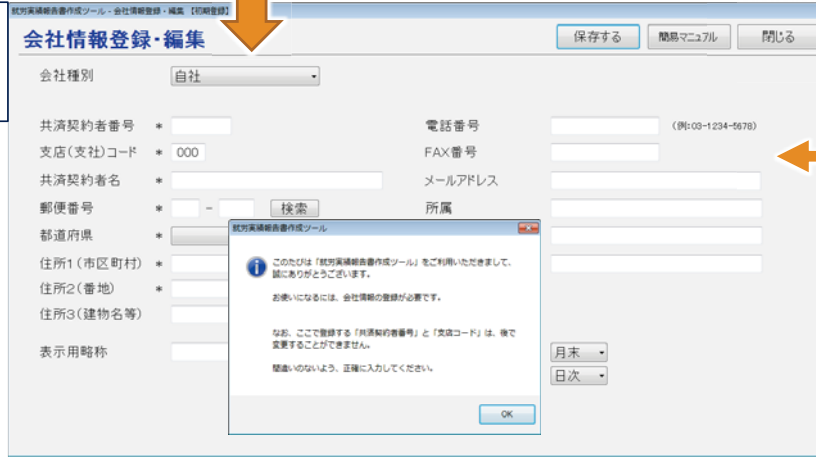
既存のデータから移行する

## データ移行画面



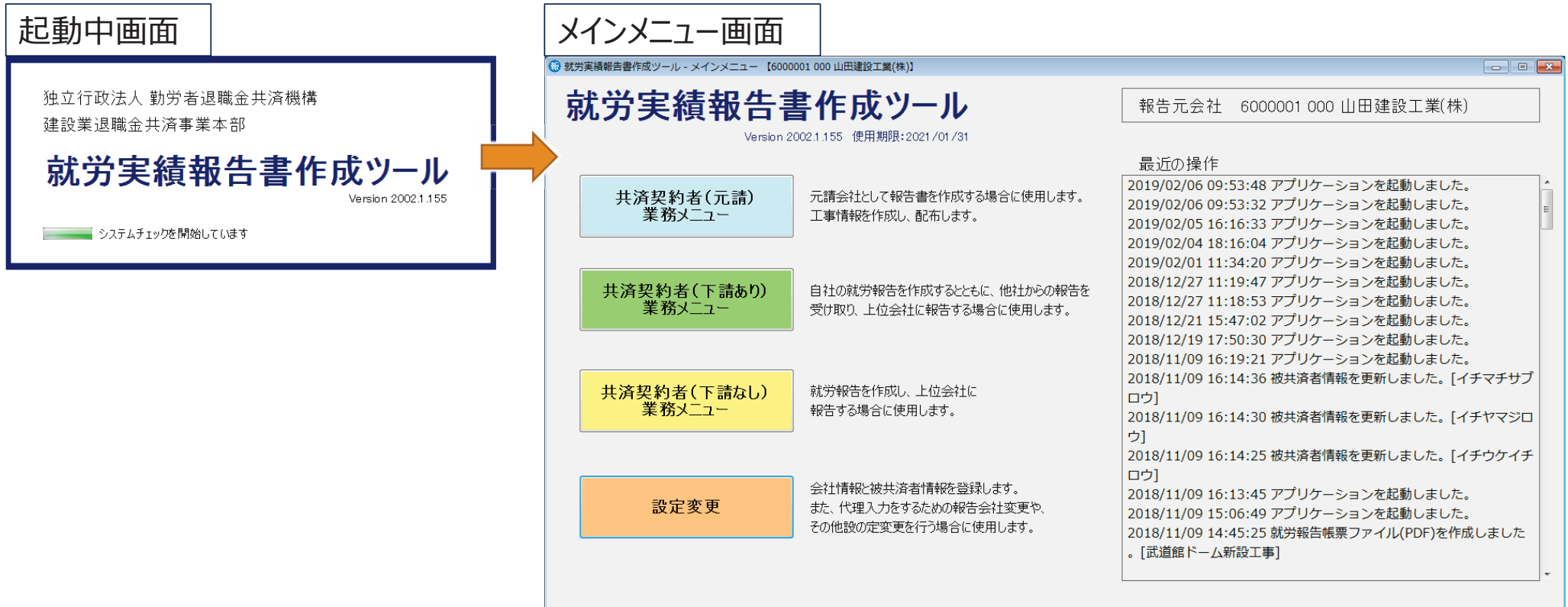
既存のデータ  
から移行する  
⇒ 7ページへ

## 会社情報登録・ 編集画面

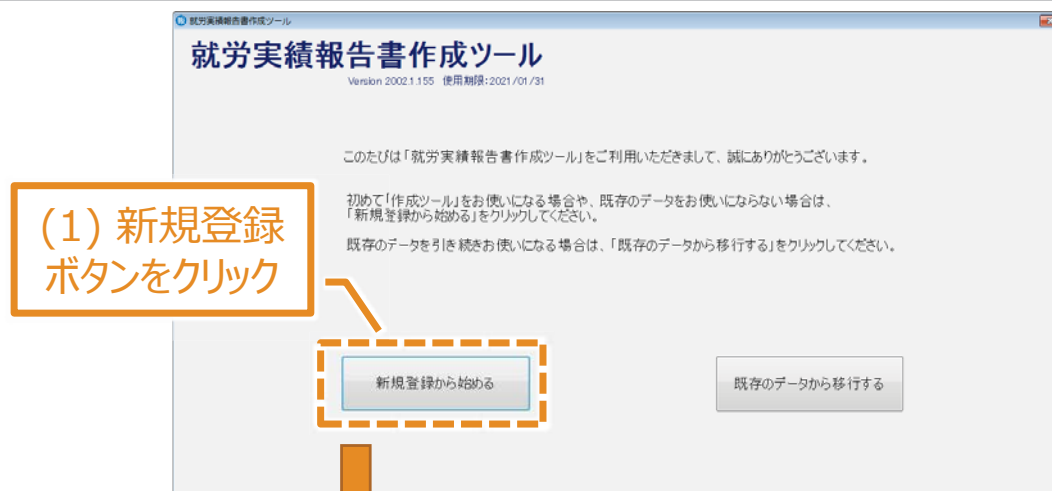


「×」「移行しない」をクリックすると、  
会社情報登録・編集画面を表示します。

# 会社登録後／データ移行処理終了後の画面フロー



# 初めて使う場合、以前のデータを使用しない場合の手順



- (1) 「新規登録から始める」ボタンをクリックします。
- (2) ポップアップの「OK」ボタンをクリックします。
- (3) 会社情報登録・編集画面が表示されます。
- (4) このツールを利用する会社の情報を入力します。

以降は既存のマニュアルに従って操作します。



# 以前のデータを使用する場合の手順①

- (1) 「既存のデータから移行する」ボタンをクリックします。
- (2) 「Version 2002 データ移行」画面が表示されます。
- (3) 「ファイル選択」ボタンをクリックし、「就労実績報告書作成ツール」アイコンを選択するか、エクスプローラーで開いた「就労実績報告書作成ツール」アイコンを、破線の領域にドラッグアンドドロップします。

このたびは「就労実績報告書作成ツール」をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

初めて「作成ツール」をお使いになる場合や、既存のデータをお使いにならない場合は、「新規登録から始める」をクリックしてください。

既存のデータを引き続きお使いになる場合は、「既存のデータから移行する」をクリックしてください。

新規登録から始める

既存のデータから移行する

(1) 既存のデータから移行するボタンをクリック

就労実績報告書作成ツール - Version 2002 データ移行

Version 1.0.3.147 あるいは 1.0.5.149 から Version 2002 にデータを移行します。

移行しない

① ファイル選択ボタンをクリック後、移行元の「報 就労実績報告書作成ツール」アイコンを選択してください。

② ファイル内容がすべて表示されましたら、移行開始ボタンをクリックしてください。

ファイル内容

バージョン

初回登録会社名

最終更新日時

ファイル容量

① ファイル選択

または、「就労実績報告書作成ツール」アイコンをここへドラッグアンドドロップします

② 移行開始

報

app

appdata

報 就労実績報告書作成ツール

(2) Version 2002 データ移行画面

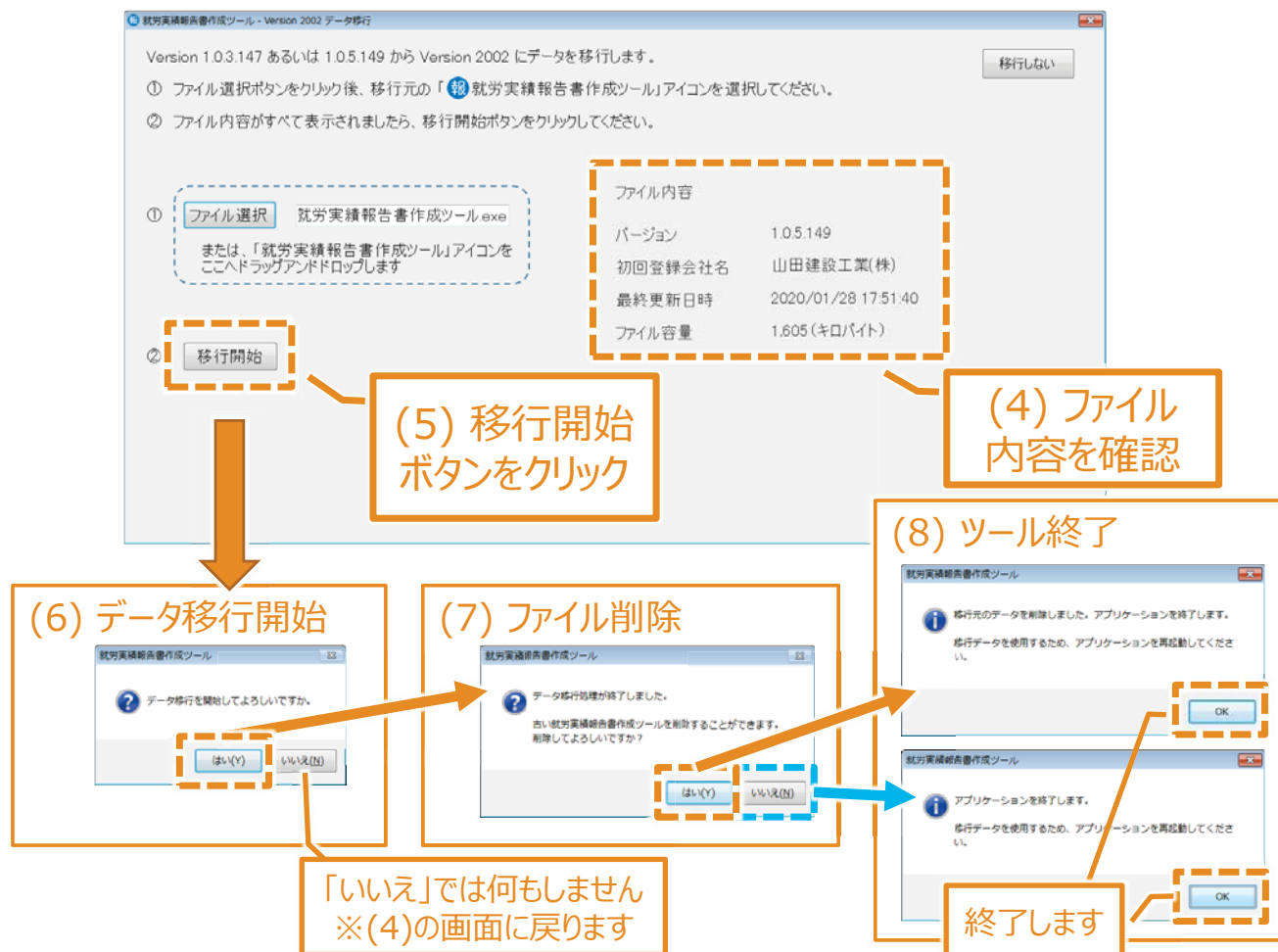
(3) ファイル選択ボタンから選択するか、破線内にファイルをドラッグアンドドロップ

(3) ファイル選択ボタンから選択するか、破線内にファイルをドラッグアンドドロップ

次ページに続きます。



## 以前のデータを使用する場合の手順②



- (4) 「ファイル内容」を確認します。
- (5) 「移行開始」ボタンをクリックします。
- (6) データ移行開始で「はい」をクリックするとデータ移行処理を実行します。  
「いいえ」をクリックすると何もしません。
- (7) ファイル削除で「はい」をクリックすると移行元の就労実績報告書作成ツールを削除します。
- (8) (7)で「はい」をクリックすると、削除処理後に上のメッセージが、「いいえ」をクリックすると下のメッセージが表示されます。「OK」をクリックするとこのツールを終了します。

アプリケーションを再起動すると、メインメニューを表示します。(⇒ 5ページ)

# 新しい就労実績報告書作成ツールの確認方法



「就労実績報告書作成ツール」のタイトル下  
にある「Version」と「使用期限」を確認しま  
す。

それぞれ、

Version 2002.1.155  
使用期限：2021/01/31

となっていれば、新しい就労実績報告書作  
成ツールで動作しています。